大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可
昭和九年六月十一日 (月曜日) 新京日日新聞 第四千九十二號 (一)

新京日日新聞

夕刊 六月十日(日)

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

社説 滿洲國の初等教育

□「滿洲國は東隣日本と國誼を敦厚にし云々」の、文字が、近頃よく膾炙される、日本としては實に有難い光榮の至りであらう、キリストが處女である聖母マリヤの所謂私生兒であつたが故に信者達から一段と有難がられる如く、天意に依つて爲つた滿洲國から日本が友達呼ばはりや、東隣國扱ひされる事は一段と光榮な次第なんだらう

□滿洲國の爲政者達によつてよく云はれる建國漸く三年、廣袤百キロ平方の國都が建設されるだの、經濟統制が完了しただの、金融機關が整備しただの、地方行政が確立しただの、いや鐵道がどうの、水電がどうの、永久不易の國是が確立して外交的にもサルヴァドル共和國から承認されたの、等、々、いやもう御手盛の程明治維新當時の志士の努力にも比すべく、賑やかなこと恰かも支那の御嫁迎へ樂の如く、我々にはどこが難いのか譯はわからないが、それで非常に有難い、目出度いのであらうし、滿足に値するのであらうし、風韻も調子もあるのだ、勝手に自惚の雰圍氣に浸つて居られてよろしからうが

□日本帝國は國策上どうしても等閑に附せられない重大問題が一つある、それは滿洲國小國民精神教育の根本になる教科書の問題である、一歩を誤れば滿洲國に取つても、一國の興廢にも關する重大事であり、如何なる國策も運算が途中から、臨機應變の立直しが出來るが、この重大問題に日本の國策と聊かでも合致しない、瑕キンがあつたら取り返しは出來ない

□このデリケートな重大問題は單に文敎部內の編審官等にのみ任しておける問題でない、滿洲はもとより日本の植民地でなく、第二の朝鮮でない事も云ふ丈野暮なことだが、滿洲國が民族自決や、皇道敎育によつてのみ外交も、政治も經濟にも、日本帝國の擁護なしに立て行けるのだと云ふ樣な自惚的淺薄な敎育を施したらそこに必ず再び滿洲の平和が破れ、滿洲國自身の崩壞を來す結果になるのである

□この大問題は文敎の當路者はもとより、軍部の識者達を網羅して根本的の大策を立てて滿洲國小國民共に明瞭に樂土滿洲國が日本の絶大なる犧牲によつて出來上つたものである所以を敎へ日本の擁護なしには絶對に滿洲國は獨立し得ない事を純眞なる頭に植えつける事だ、若しも、この小國民等に惡い芽生へが出來たならば、徹底的に剪摘することだ、これをしも對列國的の關係や滿洲大官等の感情等を顧慮してこの大國策を誤り、因襲的增長性の彌漫するに放擲したならば日滿兩國の將來にとつて、臍を噛むの悔を遺すものであらう

三河地方に日本農民 協和農場設置

大同二年度の好成績に鑑み コロンバイル政廳で

内地農村の疲弊、特産恐慌による北滿農民の窮乏が傳へられ、一方ブラジルに於ける移民制限法の實施等日滿兩國農民の前途は可なり悲觀視されてゐるが、俄然北滿の一端から内地農村にとつて快報が齎らされた

露滿國境に近くコロンバイルの西北部、三河地域における協和農場だけは此等、困憊の農村を「尻目」にかけてひとり確心と希望に燃えて躍進しつつある、所謂三河地域は農業、牧畜に好適の土地で從來ハイラル後方地方から約七千の白系ロシア農民が避難して來て土着した地方であるがソ聯邦に對して極めて微妙な關係を有してゐるのでコロンバイル政廳では現住農民以外に新住者の來住を許可しない方針をとつて來た、然るに、該地方には騎兵集團が駐屯して居り馬糧の需要極めて多量であるに鑑み、これが現地供給をはかる目的から又同地方の民心を收攬して新國家精神の徹底を期す意圖から協和會コロンバイル地方事務局では大同二年同地特務機關と密接な連絡をとり、その指導の下に十七ケ所の協和農場を開設、同地農民に對し燕麥、乾草の栽培を奬勵して「生活」の安定を與へ民心收攬に努め大同二年度に於て次のやうな好成績を收めた

同農場大同二年度に於ける燕麥栽培成績

耕作面積	一一〇天地
但し一七部落分耕平均收穫量	一三二〇〇布度
(一二〇布度を以て一天地とす)	
納入價格	一布度に對し一元一角を一律に日本軍に納入のこと
收入合計	一四五二〇元
支出	
耕作費	一五六〇元
(一天地につき一五元)	
收穫費	三三〇〇元
(一天地につき三〇元)	
運賃	五〇八二元
(一天地につき三角五)	
種子代	一九五〇元
雜費	一二九八二元
差引益金	一五三八元

同地方事務局ではこの好成績に勇氣を得て將來該地方に日本移民を來住せしめ、大三河協和農場の計畫を進めてゐる、現在その豫定地として第一農場を肯河附近に、第二農場をドラガチエンカとワエル、ワルガの中間地帶に定めて着々とその準備を進めつつあるが、この計畫は全滿に「異彩」を放つものと言はれ、軍事的意義の上に、民族協和の上に輝しい成果を齎すものと各方面から期待されてゐる

林場權整理法に就て (上)

實業部總務司長 高橋康順

第一、本法制定の趣旨

我が滿洲國に於ける國有森林面積は其の正確なる數字を擧ぐることは出來ないが舊東三省所屬のもののみにても約三千六百萬ヘクと推定されて居る由來滿洲は清朝發祥の地であり清朝歴代は所謂四禁の制の下に之を封禁の地として濫りに殖民開拓を許さず保護を加へ來つたので、其の一帶は鬱蒼たる森林に被はれ眞に樹海の觀があつたのである、併しながら支那本部特に北支の人口稠密を加ふるに及び滿洲も亦時の勢に押され其の開放の已むなきに立至つた、其の端緒は嘉慶の頃に始まり、同治の頃に至つて甚だしく、更に清末に及んでは各省は招墾の法を講ずるに到つたのである、此は主として露國の南下策に對應する邊境維持の政策から爲されたものであり、拓殖計畫としては幾多の不備を伴ひ、殊に森林經營の方面に於ては何等の考慮も拂はれなかつた

其の結果東三省の千古の美林は唯荒廢の一路を辿るのみであつたのである、爾來露國は其の鐵道沿線に幾多の森林權を獲得し專恣なる伐採を續け民國に入つては亦森林は東北軍權及官憲の無節制なる發放に委ねらるることとなり、遂に利權の犧牲となつて終つた所謂林場とは斯くして特定人に對して林木の伐採を許可せられたる特定地域を稱するのであつて、其の成立には鴨綠江採木公司關係林場、中東海林公司關係林場等の如く條約或は特殊協定に基くものもあり、又國有林發放章程に據るものの如く法令の規定に依り設定せられたものもある此等の林場中條約又は特殊協定によるものを除き法令に基き設定せられたものは實に二百五十五件の多きを數へ、其の面積約十二萬七千餘方支里に及ぶ廣大なものである

而して此等林場は國有林内に錯雜紛在し或は甲乙林場の重複するものあり、或は其の境界の明かならざるものあり、或は其の位置の判定にさへ苦しむものもあり斯くて林場權者間の紛爭屢々起り林業經營上の一大支障たるのみならず當局の國有林管理も亦其の徹底を期することと全く不可能なる狀態にある

加之林場權者は或は禁を犯して私かに其權利を移轉し自らは安居して其の責任を忘れ果ては單に利に寄食し安居して其の義務を怠り利益の赴く所濫伐至らざるなき有樣であつて林資源保護の爲めにも亦其の侵…

…展を阻碍するは必然の歸結である

滿洲森林の蓄積は甲乙其の見る所を異にする、が最近調査者の推定によれば針調合せて五十億萬石を出づること多からずと言ふ、而して其の森林の大部分は交通不便利用困難なる奥地に存在することを思へば今後益々木材の需要増進を約束せられ居る我國の木材供給は誠に寒心に堪へぬものがある、故に現存の森林は極力之が保護の方法を講じ山火濫伐を防遏すると共に他面森林資源の造成に努力せねばならぬ必要に迫られて居る、併しながら木材は國民日常生活の必需品である、徒らに消極的保護若くは造林にのみ偏するを得ない、貧弱なる蓄積の内からも相當量の伐採を行はねばならぬ、貧弱なる我國森林の伐採は極度に集約化せられねばならぬ、木材市場の關係に於ては伐採は統制せられねばならぬ、之等の關係からも亦林場權は解消せられねばならぬ運命にある、建國當初…

己に國有林は國家に於て直接經營の方策を立て爾來其機構の充實に努め來れるが、茲に漸く其計畫の緒に就くを得たるを以て先づ國有林經營の一大障碍たる林場權の整理を行はんとするため茲に林場權整理法を制定したる次第である林場權は本法に依りて整理される、併し乍ら、爾來國有林に於て事業を營む者に對する營業の保護に付ては勿論當局に於て欠くる所なきを期して居る

第二、本法の概要

本法は主文十一箇條附則二ケ條からなつて居る極めて小さい法律である、本法の適用を受くる林場權は條約又は特殊協定によるものを除いた全部であつて、即ち國有林發放章程、遼寧省國有林整理暫行章程、吉林省墳發臨時執照簡章及民國十三年黑龍江省森林局布告第四號に依據して許可せられたる國有林木を伐採する權利である

林場權整理の方法としては先づ伐採許可證即執照の審査をなすことにした、審査機關は第一次に於ては奉天、吉林、黑龍江各省に於ける分は實業部大臣、興安總署管下のものは興安總署長官である、第二次に於ては總て林場權審査委員會に於て之を處理する、審査は林場權の存否、林場の所在及其の區域につき之れを爲すのである審査を受くる爲に林場權者は實業部大臣又は興安總署長官の指定する期間内に伐採許可證(執照)に林場圖を添付して林場權の審定を申請せねばならぬ、若しも指定期間内に其の申請を爲さざるときは林場權は消滅する(第三條第一項)審査の手續に就ては別項に之を述べる、本法に於ては別に一箇條の監督規定を置いた、第十條が夫れである、即ち實業部大臣又は興安總署長官は國土の保安又は森林資源保護の爲め材木の伐採に關して林場權者に對し必要なる命令を發する事が出來る、若しも其の命令を遵奉しない場合は所管官廳は其の伐採許可を取消すことが出來る

六月上旬 對外貿易狀況

【東京國通】—大藏省發表—六月上旬全國四十四港對外貿易概算左の如し (單位千圓)

輸出	五〇、〇九六
輸入	五四、五六四
合計	一〇四、六六〇
差引入超	四、四六八
一月以降累計入超	一四一、七一八

重要品輸出入額左の如し

輸出	
小麥粉	五六〇
罐瓶詰食料品	五七六
生糸	五、一四三
綿織絲	四一八
綿織物	一二、一八〇
絹織物	一、九八四
人絹織物	一三、一〇九
メリヤス製品	一、三一三
輸入	
小麥	一、五一二
豆類	一四四
原油及び重油	二、五四三
棉花	一八、〇六二
羊毛	二、三六八
鐵	三、五一七
機械類	二、三六四
木材	八〇八

六月上旬貿易は前旬の異常なる輸出入の後を受けて極めて平凡なる數字を示した、その内容を見るに、輸出部門に於ては生糸輸出は今旬九千百二十七ピクルと一萬ピクル台を割り依然不振狀態を續けて居るが、米國に於ける滯貨が多く且つ全米を蔽ふ勞働爭議からしても生糸市場の回復は困難で前途尚悲觀視されて居る綿織物の輸出は前旬の大記錄に比して見劣りするが、今回の一千二百萬圓は依然好成績で人絹織物その他雜品と共に輸出は尚好調である 輸入部門にあつては棉花尚印棉不買の埋合せ關係もあつて茲二三旬は…羊毛は前旬の一千…萬圓を…して輸入期も愈々終りに近き今後は今旬同樣二三百萬程度に終始することであらう、從つて輸入部門にあつては專ら棉花の輸入量が輸入全体を動かし重要々素となる譯で七月上中旬頃までには尚相當量の輸入を見るべく一方輸出旺盛と相俟つて七月中下旬頃に出超に轉換するであらう、而も今年上半期入超尻は今旬の入超累計一億四千百七十一萬八千圓から推測して大体一億五千萬圓程度に止まるべく前年の一億八千四百萬圓餘に比しやゝ好轉するものと豫想さるゝに至つた

世界物價指數の低下 日銀調査

【東京國通】—日銀調査—世界物價指數

東京	一四〇、一
ニューヨーク	一〇五、〇
パリ	三七八、〇

前月に比し東京は〇、六ニューヨークは〇、一パリは二、〇低落したが世界物價の一齊下落は頗る注目さる、我國の低落は生糸の低落と一般大衆の購買力不振を示すものである

鐘淵紡今期配當 一割五分据置

【東京國通】鐘淵紡績會社は九日午前十一時重役會議を開催、今期配當を二割五分据置に決定し廿三日の總會に附議する事となつた

日魯漁業 今期配當据置きを附議

【東京國通】日魯漁業會社は廿六日定期總會を開き優先株年八分、普通株年四分の配當据置を附議する事となつた

產金買上價格

財政部發表の產金買上法にもとづく產金買上價格は一瓦につき三圓二角

日滿戀曲 生命線を行く (百九十四)

國友雄吉 作 (蒲上映) 荒川芳三郎 畫

大尉の憤り

千原大尉が歸つて、それから一時間も經つてから、伸一がはいつて來た。

勝代から、不在中の出來事を聞いて、彼け非常に驚いた。

内地等が、既に東京へ來て、このこやつて來るやうでは、決して油斷がならないと思つた。同時に、その背後にあつて、彼等を操つて居る者のあることが、ますます明瞭になつて來た。

次に、千原大尉の斡旋は、彼をして非常な力强さを感じさせた。

すると、その夕方。勝代とふたりで居る處へ、自動車の運轉手らしい男が、はいつて來て、

「氏家伸一さんは、こちらですか」といつて、一通の手紙を差置くと、そのまゝ歸つてしまつた。

その手紙は、萬年筆の走り書きで、上書には「途中にて、千原」と只それだけで、居處をはつきり記してゐなかつた。

勝代は、さつきの大尉の態度と、いまの手紙とを結び合して、なんとなく、不安を感じた。

伸一は、心急きながら、それを讀んだ。そして、彼の愉しい期待は、スッカリ裏切られた。

大尉の手紙は、冒頭から終りまで、峻烈骨を刺すやうな調子で、次のやうに書いてあつた。

「伸一君。僕は、君といふ人間を、全然買ひ被つてゐた。今日、こんな不愉快な手紙を、君に宛てて、書かねばならないといふことは、まつたく僕の、豫期して居なかつた處である。

そこで、先づ、君に訊きたいのは、君は、雲君の市子さんのことを、忘れたのでないか、といふことである。

僕は、滿洲に轉戰してゐる間、どれほど市子さんを想ひしたことであらう、それは、只だ單に、マンチユリー事件の、遭難同胞の一人を捜索するといふよりも寧ろ、君なり茂彦君なりの…

…を見るに忍びず、そして、君たちの幸福を思ふ時、一日も早く市子さんを捜し出さなければならないと、僕の心が、僕を鞭撻したからであつた。しかし、それも皆、無駄な努力であつた。可哀想なのは市子さんだ。何も知らない市子さんが氣の毒だ。今にして考へると、僕は君の偽馬鹿正直であつたからだ。

かつがれて居たので、馬鹿を見たのは、滿洲での、あの放浪時代は、忘れやしないだらうね。ハイラルの獄舍で、半死半生の境涯に落ちながら、雲君や、子供の名を呼びつゞけた當時を、忘れてしまつたかね。

東京へ歸つて、資産家となられた君は、要するに人間的に亡びたので、實に痛惜に堪へない。そも〳〵この非常時に際して、前途ある青年が、姿を晦いた…

して、馬鹿な眞似をするに至つては、眞に唾棄すべきだ。

君と、芙美子君との幸福を祝福するつもりでやつて來た僕が反つて、こんな不愉快な手紙を書かなければならないなんて、僕は殘念だ」

手紙を讀み畢ると、伸一は、長い太息をもらした。

「千原さんを怒らせてしまつたのは辛い。すべて皆、僕の責任だ。君にまで迷惑をかけてほんとうにすまない」

「仕方がありません、初めから、覺悟してかゝつた仕事なんですもの」

「千原さんは、もう來ないだらうね」

「さうかも知れないわ」

「なんだか寂しいね」

「でも、いつか、あたしたちの正しい氣持の判つて頂ける時が來るでせうよ」

「氣の毒だが、もう少し忍んでお呉れ」

「えゝ」

勝代は、涙を一ぱい溜めて居る。伸一の心は、苦しかつた。

民草に　御心寄せられる秩父御名代宮殿下

御旅館より「新京日日を早く持參するやうに」との御言葉

光榮に浴した本紙

御滯京御五日に亘らせられる秩父御名代宮殿下には御親書並に勳章の御捧呈を初め、新京神社、軍司令部、海軍部、大使館、滿洲國軍御閲兵、滿洲國日本人官吏初め一般奉拜者へ御賜謁、衛戍病院等へのお成り、國都建設状況の御視察など、殆んど文字通り寸暇あらせられず、御精勵の程恐懼の外ない、殿下には御名代宮として民草の上にも御心寄せられ、新聞紙の報導に御注意深く、特に御旅館よりの御言葉に接した本社では『御用新聞』として殿下の御覽に供する光榮に浴してゐるが、八日夕刻ヤマトホテルにおける菱刈軍司令官主催晩餐會の席上御用新聞を常の如く御旅館に捧持したところ、接伴員より、殿下の思召しにより「新京日日を早くホテルの方へ持つて來るやうに」との御言葉に接し、本社では恐懼直ちにヤマトホテルに捧持御覽に供した、更に十日朝は御旅館から「殿下は早く御めざめ遊されまづ新聞を御覽遊される故新京日日は特に早く持つて參るやうに」との有難き御沙汰に接しいたく恐懼直ちに捧持する重ね重ねの光榮に浴し本社員何れも感激してゐる

殿下明日の御日程

（關東軍司令部發表）秩父宮殿下十一日の御行事左の御豫定にあらせらる

午後二時御旅館御發西公園に於ける滿洲國側運動會場へ

御旅館にて軍狀その他御聽取

けふの秩父御名代宮殿下

秩父宮殿下には十日午前御旅館に岡村參謀副長、多田少將、土肥原少將、小松原大佐、午後は小林駐滿海軍部司令官、宇佐美顧問、遠藤總務廳長、阪谷總務廳次長を召され各方面に亘つて御聽取あらせられたが、その際軍政部の森山豫備海軍大佐をも召され同大佐が五月下旬はじめて攻防艦隊を率ひ湖系子河方面にさかのぼつた状況をも御聽取あそばされた

奉迎歌謹作

奉中山下教諭

【奉天國通】在奉天日滿兩國民が御待ち申上げてゐる秩父御名代宮殿下は、愈々來る十三日御來奉遊ばされる事となつた　この日、奉天では市内各學校生徒各團体約五千が御歡迎、提灯行列を催す事となり、準備全く完了したが、同行列に於て奉唱する奉迎行進歌は奉天中學校教諭山下藤次郎氏により謹作されたが、同奉迎歌は次の如くである

一、薫風若葉に輝きて　生氣溢るる滿洲に　尊き宮を迎へたる

二、喜び滿つる野に山に　友邦の榮祝ふべき　君のみことを傳へんと　海を渡りて遙けくも　出でまし給ふ畏さよ

三、祖國榮えて友邦の　幸彌や増さんめでたさよ　思ひて仰ぐ御姿の　晴れやかなりや尊くも

秩父宮殿下

康德帝の御見送を御辭退

滿洲國　皇帝には秩父御名代宮殿下の新京御發當日新京驛まで御見送りを仰せ出だされてゐたが洩れきくところによると殿下には　陛下の御見送りは御辭退申しあげられた御模樣である

けふから時の鐘がなる

けふ時の記念日をトし西本願寺では今後毎朝午前五時鐘樓の大鐘をつくことゝなつた、寫眞＝そのつき始め

スポーツの宮様の御前に日滿の競技

光榮に輝く兩國選手一同

あす御滯京第六日

明十一日は吾等のスポーツの宮様、秩父宮殿下を御迎えして、日滿兩國選手が榮えある勝敗を競ふ日である、この日宮殿下には午後二時御旅館御發、西公園に於ける奉迎運動會に御成りあらせられる、豫てより運動競技に特に御興味深き殿下の御台覽を仰ぎ鄭會長以下選手に至る迄感激の情一層切なるものがあらう定刻殿下には競技場入口奉迎門に着御、鄭會長、遠藤副會長及西山委員長の御出迎を受けさせられ君が代奏樂裡に會長及副會長の御先導にて御座所に入らせらる、これに先たち選手役員は御座所直前に整列し殿下の御着席後陪觀者一同と共に最敬禮を行ふ、續いてマスゲーム（日本側、新京高等女學校生徒滿洲國側新京市立女子中學校生徒）滿洲國武技（選士十二名）ラグビー（日滿對抗）陸上競技「八百米競走（日滿各二名）女子四百リレー（滿洲國八名）八百リレー（日滿各四名）圓盤投（滿洲國三名）」足球競技（日滿對抗）御台覽の上諸員奉送裡を御旅館に向はせらる御豫定である

奉迎運動會に

陪觀を差許さるゝ九千余名

なほ當日陪觀を差許される者總計九千余名に上り午後零時半から二時まで入場する、なほプログラムは左の通りである

プログラム

一、國旗掲揚

二、マスゲーム　日本側　紅薔薇　新京高女生徒　滿洲國側　拳舞　市立女中學生徒

三、滿洲國武技　青萍劍　醉八仙拳　楊倫棒　八極拳對打　滾堂刀　貫交

四、ラグビー競技（滿日對抗）

五、陸上競技　トラック競技　八〇〇米競爭（滿、日）　女子四〇〇米リレー（滿洲國）　八〇〇米リレー（滿、日）　フイルド競技　圓盤投（滿洲國）三名

六、ア式足球競技（滿日對抗）

殿下御來京記念早起大會

秩父宮殿下御來京記念市民早起大會は十日午前六時から西公園で盛大に催された、來會者は中學、商業、女學校生徒小學校兒童、婦人會員、在郷軍人會員その他一般有志千百餘名に達し意義ある早起會であつた

藏本副領事の失踪は共產黨の仕業か

【南京國通】支那官憲は藏本副領事失踪事件の容疑者として三名を檢擧したが、取調の結果右は共產黨員と判明した、よつて共產黨員の計畫的行動とも觀られるに至つた

金融合作社具体方針決定

社長理事會議で

既報第一回金融合作社々長及理事會議は八日午後財政部會議室に於て中央關係當局者出席の下に盛大に行はれたが、社長及理事の業務状況報告の後

一、農村金融に關する意見抱負

一、合作社經營上の施設改善

一、合作社員の指導方針等に關する諮問事項について

一、模範部落を設立し之が指導發達に努めること

一、地方官憲と協調し合作社の運用發展を完うすること

一、農家經濟農村金融の事情に通曉すること

一、金融指導に當りてはよく其の主旨を誤らざること

一、合作社員に對し公正溫情人心の融和に努むること

一、合作社に對する庶民の信用を深からしむること

一、合作社の獨立經營を促進すること

等の指示事項に亘り極めて眞剣熱心に討議談合、疲弊農村の救濟機關たる合作社の完全なる發展による地方の振興を期し、今後新設普及さるべき合作社の計劃指導につき一大收穫を納めた

五月末現在十三社の成績

農村經濟金融の一大光明と仰がれてゐる金融合作社は、現在奉天省十縣、吉林省二縣、黒龍江省一縣の十三社で、設立以來業績極めて顯著、成績至つて良好であるが、去る五月末日現在に於るこれが社員數、貸付金及預り金は左の通りで、貸付金の延滯は少しも無い模様である

社名	社員數（人）	貸付金（圓）	預ケ金（圓）
□奉天省			
審陽縣	一、一七一	一五五、八〇三	二三、九六〇
復縣	一、三四三	九八、五五五	三、四二二
鐵嶺	八四三	三六、三四〇	一、六三三
遼陽	八三一	六一、六三〇	二、三八八
撫順	六一一	三三、六九八	一、六五五
開原	九〇七	五一、五五五	四、六三〇
錦縣	七八五	八八、〇二〇	二三、二六八
盖平	一、一二八	四六、一六四	七、三五八
興城	六五一	三〇、一九五	三、五五一
凌源	三九四	三八、三六〇	一、〇六六
□吉林省			
永吉	三八五	九、一五〇	二、一〇一
額穆	—	—	—
□黒龍江省			
克山	—	—	—
合計	九、一〇七	六〇五、四四一	八五、〇五一

（備考）一、額穆及克山は未だ業務開始に至らず

歸任後初の有吉、汪會見

【上海九日發國通】汪精衛と有吉公使會見を遂げ今朝歸京せる有吉公使語る　今回の入京は歸任の挨拶を兼ね汪精衛氏に面見して東洋平和のため日本朝野が日支の諒解ある提携を希望する旨傳へたところ、汪精衛氏も同様であつた　關税改訂問題では目下支那側も研究中でこちらはその結果を期待して居るだけだ

文部、大學兩者間の對立激化せん

＝廣島文理大お家騷動＝

【東京國通】武部學長は今後如何なる勸告あるも翻意する模様はないから、結局文部當局としては辭表受理の他ないであらう、其場合は當然後任學長を詮衡せねばならないが文部事務當局としては廣島文理科大學の教授學生の擁立する西教授を學長たらしむる事は出來ず、從つて他に學長の適任者を求める外ない事情に立至つてゐるから、武部學長の辭任、學長の詮衡を繞つて文部當局と大學當局との對立は一層激化するものと觀られてゐる

武部氏の無斷辭表提出に文部當局極度に憤激

【東京國通】廣島文理科大學新任學長武部欽一氏の辭表提出に關し、文部省内では左の如き意見を抱き憤激して居る　武部氏は同大學の西教授が好意的に援助するといふ條件を容れゝば受諾するとの事だつたので、齋藤首相は態々西教授を呼び懇談の結果西教授より「誠心誠意武部氏を援助する」と言明したので武部氏を任命したのに、同氏は「文部省では就任條件に就て何もしてゐない」たゞ聲明書を出し、齋藤首相にも、齋藤役の兒玉伯にも一言の挨拶もなく辭表を提出したのは、武部氏の常識を疑ふと共に文部省への一種の敵對行爲である

兵學寮紀念碑竣工

【東京國通】東京の築地は帝國海軍の發生地で兵學校の前身たる兵學寮があつた所だが右出身者であらせられる伏見總長宮殿下を始め齋藤首相、加藤寛治大將以下は海軍發生地を記念するため記念碑を建立中であつたがこれが竣工を見たので十三日記念撮影及び懷舊談を行ふと

變調を續ける日本の天候

藤原博士語る

【東京九日發國通】今年も昨年と同じく梅雨前から雷多く一般に天候の變調を思はせてゐるが、今年の梅雨の見透しはどうか、これに就て中央氣象臺に御伺ひを立てれば藤原博士は語る　今年の梅雨は多少雨が遲れるだらうが、空梅雨とは考へられない、一昨年からの氣候の變調は世界的の現象で我國では好い方に變調であつたが、昨年は英國でも非常に高温であつた、この世界的な氣候の變調は來年頃から普通状態に復するものと考へられるが、今年中は未だ注意を要する

イタリーを中心に頓に活況を呈する歐洲政局

獨、伊兩首相の會見注目さる

【ローマ八日發國通】ヒトラー首相と、ムッソリーニ首相が近く歴史的な會見を行ふにつきイタリー官邊では一切口を緘して語らないが、兩獨裁官の會見は既知の＝事實＝で、會見は來週の何處かで行はれるものと觀られてゐる、ムッソリーニ首相は目下フオルリ附近にある農園で自適の數日を送りつゝその日を待つてゐるが、ヒトラー首相は恐らく飛行機でベルリンからベニスに飛來し、其後某所で落合つて秘密裡に會議を遂げる事となるらしい、其の結果は未だ豫斷を許さないが、何れにしても歐洲政局に一大波動を與へるものとして、今から注目の的となつてゐる、尚ムッソリーニ首相はヒトラー首相と會見を遂げるため、その準備工作に忙しいとの噂がしきりに傳へられ、八日の如きもムッソリーニ首相はオーストリア首相ドルフス氏と會見のため北上したとの風說があり、又目下ジユネーヴにあるフランスのバルツー首相も近く＝來訪＝してムッソリーニと會談するとの說が傳へられて居り、この處イタリーを中心として歐洲政局の動きは頓に活氣を呈せんとしてゐる

蔣介石の對西南態度一大變化か

態度曖昧な韓復渠を呼付く

蔣介石が態度曖昧なる韓復渠を南昌に呼付けたる事實並に次の如き諸報道を綜合するに、或は西南に對する中央の態度に一大變化を來したるに非ずやと思考され、一般の注目を惹きつゝある

一、蔣介石の西南の剿匪工作進展に伴ひ、湖南の剿匪を理由として何健を南昌に呼付け五月中に湖南省内四ケ所に飛行場の開設方を嚴命した

一、最近廣西派は十九路軍の殘黨を收容し、且つ省内に徵兵令を施行し軍備の充實を圖りつゝある

一、黄紹雄は廣西に歸省するため二ケ月の休暇を願出で内政部の事務を次長甘乃光に引繼ぎ既に二日離京赴廣した

大日本紡重役會　配當一割据置と決定

【大阪國通】大日本紡は本日重役會を開き今回の配當を一割据置と決定、二十三日の總會に附議する事となつた、尚同社所有の日本レーヨン株は株主に分與すそに決定し分與方法は五月二十五日現在紡績株白株に對し十株の割で分與する

婦人の犯罪は
孤獨の淋しさから
結婚は犯罪の防止

◇…女が罪を重ねるといふことは孤獨の寂しさからではないか？婦人の犯罪といへば普通放火、殺人未遂、竊盜等のやうだがこの中で放火とか殺人とかいふやうなことはさうさう繰返して行ふものではありません、しかし竊盜（萬引が主であるが）を常習とする婦人に至つては、もう精神的缺陷と言つてもいいやうだ

◇…萬引常習者といふのはみんな獨身の婦人に限つて居る現に七十二歳萬引專門のお婆さんは、口癖のやうに「私に盜みをするなと言つたつてそれは無理ですよ」と言つて居たとか、事實このお婆さんは一寸買ひ物に出掛けても必ず何か袂の中へ藏つて歸つてくるといふ始末で險呑至極だつた

◇…しかしかうした年長者は別として若い女の結婚或は再婚をさすやうにすると結果は非常によく結婚後罪を犯した等いふものは未だ一人もない三人の兒を持つ人妻となつてゐる人が「私は時々夢を見ますが萬引をして引ばられる時又は刑務所に收容される時子供が私にとりすがる瞬間にハッと眼を覺ますことがありますがその度に二度と再び罪を繰返す氣に死んでもなれなくなりました」と語つてゐる

◇…結婚して子供を育てると云ふことが女にとつて犯罪の防遏であることは此事でも明らかだと思ふ

主婦のメモ
茹で方で違ふ 莢豆と枝豆

△サヤ豆類は筋をとつたら、暫く食鹽水に浸けておいてもよく又淸水で洗ひあげて笊にでも取つたところへ、ぱらぱらと鹽を振りかけておいてもよろしい、やはり茹で過ぎぬこと、これは、直ぐ笊に取つて團ぎ冷し、水には晒しませぬ鍋の蓋はせずに尚、湯に、重曹を少し加へると、一層青々と茹ります

△枝豆はその兩端を少しづつ切り落して洗ひ上げ 鹽を多盆に振りかけ、十分間位おいてから、重曹を加へた熱湯で色よく茹でます、水に晒さないで、直ぐ笊に上げて冷します、茹で過ぎぬこと、茹で過ぎたのは、新鮮な枝豆の香りが失せてゐます

榮養分について

榮養といへば小難しい事の様に考へられますが、何も牛乳や、玉子ばかりが榮養食ではありません、手近い所で云へば少し面倒でも普通お棄てになる古くなつたお野菜や、キャベツの堅い所だの上皮の葉だのをんでく刻細、水から煮出して野菜のスープを取り、それで出汁を出して使へば棄てられるものから野菜の含む榮養素が攝れるのです、又、野菜を茹でた汁は大抵すてられるやうですが、あの中に榮養分があるのですから、其の汁を取つてお煮つけの時に使ふなりなされば宜しいのです良い魚、ロース等にたつぷり榮養がある様な氣がするのは間違ひで、魚の骨からでも榮養分はとれますし、よく賣れる肉屋の細切にも榮養分の點に於てはロースと變りはないのです、斯うした心掛けで平常の料理をなされば、金をかけないで榮養がとれるわけです

暑さの用意に
作つて置きなさい
＝重寶な梅のエッセンス＝

【材料】梅の實（青梅）一升上等白ザラメ三斤、燒酎一合乃至一合五勺

作り方……青梅は梅雨期の雨を二三回うけた青い小粒のもの（熟したものは腐敗しやすく大きいとエッセンスの出が惡い）を一つ一つ木からもぎとり、キズをつくらぬ様にします梅の實は淸水でよく洗ひすつかり乾しておきますガラスビン（三升入のビン）を綺麗に洗つて水氣をふきとりまして、先づ器の底に砂糖をしき、次に梅の實を一つ一つ並べます、その上から梅のかくれる程に砂糖を入れ、又梅の實を入れ終りましたら一番上に砂糖をかぶせてから燒酎を定量だけ入れます、そして蓋をし空氣の入らぬ様に目貼りをして成るべく暗い場所に一ケ月ばかりしまつておきます、さうしますと美しい梅エッセンスが出來上つて居ります之は長くおく程味がよくなつて來ます、用ひ方は茶匙二、三杯をコップに入れ砂糖を加へて水を割つていただくのですが、夏に向く之から氷を浮かせて頂きますと、サッパリしたすばらしい飲物でございます、これはお紅茶に入れてもよく、又お湯をうすめていただいても結構なものです、又これは卵黄一個にエッセンス茶匙二、三杯を混ぜ合せて頂きますと咳止めになりますエッセンスを取りましたあとの梅の實はこれも美味で、お菓子代りにしても喜ばれるものでございます

御婦人の瞼は アイシヤドウに

和服と異つて洋服の場合マブタの上の頰紅はおかしなものです、以前はほんのりと紅を付けましたけれども今はそんなことはしない方がよろしいです

お顏に深みを付けるためには粉の眉墨を用ひた方がよろしいです、墨か極く濃い茶色の粉を刷毛につけてマブタの上に線を引き乾いた柔い布でそつと拭いてゆくのです

アイシヤドウのやうにキックせずに光らずドやはらかくぼやけた薄いカゲがマブタをキレイにみせます

滿洲國映畫
取締法規發令さる
いよいよ七月一日より實施

映畫は國民生活上教育、思想其他各般に亘り重要なる役割をなしてゐるので、各先進國に於ては夙に映畫國策を樹立し多大の效績を收めてゐる滿洲國に於ても治安上特にその必要切なるものあるに鑑み關係方面に於て鋭意研究されてゐるが、之と密接不可分の關係にある取締法規も建國精神に障害あるものに對しては絶對排撃しなければならないが、善良なる映畫に就ては保護助長の要あり、民政部に於ては此の根本方針に基き豫て之が規則の立案審議中であつたが、愈々六月二日決定を見たので近日中に公布の豫定である

新規則の實施は七月一日であるが、其重要なる點を擧ぐれば

一、輸入フイルムに就て 輸出入フイルムは總て檢閲を爲すを理想とするも多數を占むる善意の一般同好者の便益を考慮し輸入は屆出輸出は許可主義を採り、又現像せざるフイルムの輸出は原則として之を認めざるも儀式、競技其他時事を實寫したるものにして豫め許可を受け、警察監督下に撮影したるものは例外として輸出を認める

二、檢閲の中央統一 從來採用し來つた地方檢閲制は種々の弊害を伴ふ事あつたのに鑑み之を改め中央檢閲とし總て上映並に國内製作業者の製作品の檢受は民政部大臣の檢閲を經たるものに非ざれば爲す事を得ざるを原則とする、但し其他に於ける儀式、競技其他の時事を實寫したるものにして民政部大臣の檢閲を受くる暇なきものに限り省長の檢閲を認めてある本項制定の爲め斯業者は從來の如く上映地を異にする關係から來る檢閲を必要とせざるに至り檢閲料金及煩瑣なる手數を要せざることゝなり甚だ便益を感ずることゝなつた

三、製作配給業者に就て フイルムの製作の外現像、燒付、錄音裝置を業とするもの並に配給業者は一定の帳簿を備付け其取扱に係るフイルムの數量及内容を明瞭ならしむることゝなつてゐる

四、制限 檢閲官廳はフイルムの檢閲に關し公安、風俗並保健上障害ありと認むるときは其の部分を切除して合格せしめ、全部的に障害ありと認むるものは上映を禁止し又警察官署長はフイルムにして公安、風俗並保健上障害ありと認むるものを發見したるときは其製作、配給、上映、輸出入を禁止し又は制限し得ることゝなつてゐる

尚新規定が七月一日から實施される關係上其以降は民政部大臣の許可なきものは總て上映が出來ぬこととなり、從つて斯業者は七月以降に於ける映寫につき豫め民政部大臣の許可を得て置く必要がある

海の外から

挨拶や案内をする 少年新進ロボット

米國フランクリン科學博物舘に最近現れて盛んに愛嬌を振り撒いてゐる美少年ロボットがある、入場者が前を通ると禮儀正しい言葉で朝晝の挨拶を使ひ分けする外、巡舘案内を一席試みる重寶な新進ロボットである

珍…日曜日に買物をした自分の妻を拘留に處す 控訴したが却下された

ポーランドでは定休日たる日曜日には物を賣買することを一切禁ぜられてゐるので時にはこんな悲劇が起る—ポーランド警官の妻が去る日曜日に外出の歸途何處かで食糧品を買ひ求めて來た、これを知つた夫君の警官は何處で買つたかを聞きただしたが妻が自白しなかつたので細君を自分の勤めてゐる警察へ引つぱつて行つた『たとひ自分の妻であらうとも法のおきては曲げられません』と警官は毅然として中立した、妻は五日間の拘留に處せられ控訴したが却下されたといふ話

文藝

詩

思ひ出の道
絹洲千樹

鐵道がない時は人力車が
自動車で通つた此の道だ
今はこの道も余り通らない
鐵道が設かれてからは
はるか東によつて汽車が通るので
此の道は唯汽車のまどから見るのみだ
父と二人で町の方へ歩いて行つた
あの道も今は汽車から見える
相變らず一軒茶屋が見える
淸水の湧き出る觀音さんも有る
なつかしいあの道もさびれて行く

影

い
循環小數が躍動して居る——
月がうすぼんやり照らしてゐる中で
おお……
なんと不思議な事だらう
おれに隨いて來る影、影、影
交錯したおれの感情は——
さびしくそれを見つめて過ぎてゆく

「私の求めるもの……」

私のもとめるものは愛のみだ
しひたげられ、さいなまれ通した私は
誰が見ても、どこから、いつ見ても
ひねくれ者の淋しい者に見えるだらう
愛情が欲しい、さいなまれた私に
注いで呉れる唯一滴の愛情が欲しい
淋しい時は片割れた月を見
悲しい時は獨りで泣いた私だ
どことて賴る所のない旅の空に
星を見上げて叫んだ言葉は
「吾に愛情の一滴を與えよ」と
（一九三四、五、三〇）

俺
松元衛門

おれの身體の中で
割つても割つても割り切れな

日日俳壇

入京雜吟
生稻一翠

ひろひろと廣野の空の夏の雲
小あやめをそこゝに淡し滿洲の原
農場の風車にはれし夏の雨
雷りおちし樹もなきひろ野かな
いなづまのぱつと見せたるひろ野かな
鐵道を枕に苦力ひる寢かな
秩父宮を迎へまつりて
大滿洲の青葉に仰ぐ金枝かな
はて知らぬひろ野の奧の夕しぐれ
夕しぐれ道三筋の廣野ゆく
濡れ鳥ひろ野の夕いそぐかな
雷におどろいて飛ぶ鳥かな
忠魂碑しぐるゝ汽車におがみけり
照りくもるうちに伸びたる夏草や
右左向いて立つ樹も茂りけり
支那寺のまつりのあとの夕しぐれ
守備隊の馬濡れてゆく夏野かな
さんざんの雨も忘れつ五月の句
走るほどに雨あがりせし廣野かな
雨はれし後の綠のひろ野かな

貸間が空いても厭か

下が賑やか過ぎて
二階の人が引越しちやつた……でもネ

マツダランプ
春はマツダの晝光ランプから
東京電氣株式會社代理店
合資會社 和登洋行
日本橋通り拾八番地 電話二〇四二番

タバコのみの
歯磨スモカ
美容に眼ざめては明眸となり
歯ざめてはスモカとなる

議論沸騰の滿鐵大運動會

社員慰安の名目で愈よ再開に決まる

滿鐵が特例の資金を交付

次の日曜に開催

滿鐵王國在京三千社員のスポーツ精神を遺憾なく發揮すべき、恒例の新京滿鐵運動會は去る三日西公園で開催されたが、生憎の降雨のため僅か十餘回にして中止の止むなきに至つた、これがため同大會を更めて再開すべきか否かについては關係者でも議論百出、その歸趨が注目されるところとなつてゐたが此度新京駐在河本滿鐵**理事**地方事務所荒木神崎正副所長の絶大なる後援によつて、滿鐵本社から特に經費二千五百圓の交付を受くることになつたので、九日午後四時から地方事務所長室で各課所長、總務委員、選手監督、主將應援團長、社會係員ら集合、荒木會長を座長にこれが再開か否かについて大評定を凝らしたところ、案の如く贊否兩論相對立して討議三時間にも及んだが、結局日頃繁忙の在京社員の勞に酬ゆるため、滿鐵社員慰安大**運動**會と銘打つて來る十七日午前八時から前回のプログラム通り西公園運動場で盛大に開催されることに決定した、從つて來る大運動會は前回の延長でもなければ遣り直しでもなく當日は慰安の名目に叛かぬやうに、出來るだけ闘爭的氣分から脱しやうといふので、優勝旗の爭奪を行はぬ代りに第一種第二種競技とも總點數一等から三等までそれぞれ、賞品を授與することになつたほ斯かる大會に滿鐵本社が特に金一千五百圓を**交付**することになつたのは全く空前のことであり、河本理事始め荒木、神崎正副所長の好意に關係者一同痛く感激してゐるなほ當日は定刻午前八時までに役員、選手、家族一同集つてその日一日を出來るだけ愉快に送らうといふのであり若し當日雨天の場合は二十日に延期、その日も天候不良の場合は遺憾ながら中止されることになつてゐる

奉送迎群の異彩

國防婦人會員謹話

御名代宮殿下御到着のその日より殿下御召車の向はせらるゝ所御沿道隨所に白エプロン襷がけの國防婦人會の一群を見受けるが、今日國都建設局へ御成りの節大同大街一隅につゝましく奉送迎申上げてゐた一群の一人に感想を叩けば口ごもりつゝも語る

私達は國防婦人會の一員となつて、染りなき白衣に身をつゝみ、國防襷をかけて御迎へ申上げる光榮に浴し今更のやうに强い日本婦人といふ自覺を新に致しました「お前達が」といふ言葉のもとに自他共に社會線より遠ざけられて居た私達が斯く迄に泳ぐ範圍を擴げられたことは時代の推移とはいへ御稜威あまねく然らしむるところと只管感激の涙に胸一杯です、御奉迎の夕御鹵簿御通過廿分前に淸めの雨が降りました、その時、ハッと婦人の特有性として、着物や帶がぬれたら大變と思つた瞬間「國防婦人」といふ襷の栖か、つちの人形でないといふ無言の教をさゝやいて呉れました始め、あのエプロンの制服を着る時、こんな場合は失禮なやうにも思はれ、又見榮坊な考もありましたけれど、國防の大局から見ればそうした小さい神經を使ふことが恥しくなりました、却つて皮肉な事に、あの雨には制服であつたればこそといふ体驗を得ました、御奉迎第一夜の提灯行列に參加しまして、卅米のお側近くでの萬歳唱和に一々御丁寧に御會釋を賜りました時は、故知らぬ涙がこみ上がりました　もう理屈なしです、我々女性なり共盡忠報國の赤誠に變りはありません、この燃ゆる團結の力を心のうちに、しつかり誓ひ合ひ共に滿洲國の御婦人方とも和し、亜細亜の國防に盡さうと決心致しました

夫の病苦を救はんとし 年増女罪のかずく

愛に生きれば結構……と語る

夫の病苦を救はんとして恐ろしき罪を犯した年増女が新京署の留置場につながれの身となつた、何が彼女をそうさせたか、取調べ官の前で罪を犯しても愛に生きれば結構ですと語つた……福岡縣京都郡佐井山村大字蓑坂八五三城內大馬路五十號元民政部警務司巡谷某の內緣の妻堀野フジ(三四)は去る一日午後四時ごろ日本橋通八十一番地飲食店すき燒こと有田千里さん方を訪れ日頃美粧院で知合となつてゐるを**奇貨**とし、自分は祝町二丁目三番地カフエーサロンハトの女將ですが、只今女給二人を近かく抱へに來たところ前借九十圓を貸して呉れと言はれたが現在七十圓しか持つておらず家に電話かけたが、帳場が不在で屆けることが出來ないので一寸困つてゐる、二十圓だけ貸して下さい歸り次第お屆けしますと言葉巧みに千里さんを欺き二十圓を騙取した他、同樣手段で三笠町飲食店竹之葉から二十圓を騙取し、次いで富士町三丁目飲食店五色を訪れ女給として働くからと稱し前借五圓、祝町三丁目カフエーコクトから同樣五圓を騙取してゐるを新京署成松刑事が**探知**し、捜査の結果飲食店サンキウ食堂で女給として働いてゐるを九日午後四時ごろ發見逮捕し取調べると、同女は一昨年奉天から新京に來り市內の飲食店、カフエーで働く內々緣の夫澁谷某と知り合になつたがそれ以來二人は甘き戀にしたり夫婦約束をなし同棲し樂しい幾月かを過す內、夫は病に侵され、現職を辭したが、二人の中には貯蓄金とてなく借家住のこととて金に窮し遂に赤い灯青い灯の下で再び女給生活をする樣になつたが**年増**のことゝてチップも思ふ樣にもらへず夫の藥代も充分でないので、遂に夫を思ふ一念から恐しい罪を犯したものである

滿倶對實業 野球戰

十對七滿倶勝つ

【大連國通】大連實業對滿洲倶樂部第一回野球戰は、九日午後四時實業球場に於て滿洲倶樂部先攻、審判尾崎(球)成田村、小呂(壘)で擧行されたが　結局十對七で滿洲倶樂部先づ一勝した、閉戰七時十分、スコア並にバッテリーは左の如し

滿倶	000103501	10
實業	200000401	7

□バッテリー

滿倶　濱崎—荒木—汐崎
　　　宇佐美
實業　吉田—岩瀨—渡邊
滿倶　實業

	滿倶	實業
□安打	一一	六
□四死	七	三
□三振	三	四
□失策	五	四

惠まれた好日和に 日滿選手勇躍

けふ青葉かをる西公園で 御大典慶祝運動會

輝く御大典慶祝、日滿聯合運動會は十日午前九時から青葉かをる西公園トラックで盛大に開催された、この日絶好のスポーツ日和に初夏の陽光映え選手の意氣いやが上にも揚るやがて定刻參加者並に役員集合、一同起立脫帽裡に國旗揭揚並に國歌合唱、會長の開會の辭に始まり、鄭總裁の訓辭あり、日滿小學校千二百名のラヂオ体操によつてプログラムは開始されたが、日滿兩選手ともコンヂションよくなかなかの上出來で觀衆また熱狂して拍手を送り、かくて豫定通りのプログラム全部を終へ、賞品授與式についで國旗降納並に國歌合唱會長の閉會の辭あつて、一同大典運動會歌を合唱して午後四時ごろ萬歳聲裡に散會した(寫眞はラヂオ体操)

善隣武の宮樣を 御迎へして光り輝く(三)

教育

王道國滿洲の教育根本方針は東洋思想の根幹たる儒教に基礎をおき、建國當初既に「各學校の課程は四書五經を用ゐて教授し以て禮敎を崇ぶ」と教育方針を明示したが、先般の帝政實施によつて國基こゝに奠定せるを以て第二の國民に對する教育方針も帝王政治を本體とする思想を涵養せしむるを第一義とするに決し、右方針のもとに新教科書を編纂して九月の新學期よりこれを使用するに內定してゐる、他方民度の低い國民大衆の蒙を啓くことの急務は社會教育の普及にあるとし、映畫による社會教育十大綱領を決定し廣範圍に亘る社會教育を來る七月の新年度から實施せんとしてゐる

經濟

舊軍閥政權時代に於ける滿洲の產業經濟界は軍閥資本主義の跋扈により民間企業家は發展の見る可きものは全く之を發見出來なかつた軍閥政權にとつて代つた新國家の政策は、すべて國民の利益を基調とし、民衆の福利增進にすべての國家建設工作は集中された、從つて經濟の確立、產業の發展方面に國家の重點が置かれた、然らば產業經濟界から見た滿洲國の全貌はどうか先づ經濟建設の基礎的工作中の一つたる

一、交通建設　について見るに、鐵道は既設の各國營鐵道の經營を滿鐵に委任し、更に敦化圖們江間一七八キロ、黑龍江省泰東、海倫間一九八、八キロ、拉哈、訥

滿鐵に請願し之が完成を見たこの中敦化、圖們江間は更に北鮮鐵道に結び近き將來に於て雄基、羅津、淸津各港の竣成を俟つて日本海湖水時代を展開する重要な經濟路線である、政府は又去る四月廿日敷設費一億四千百四十二萬圓を以て(一)牡丹江、佳木斯線(二)凌源、承德線(三)葉柏壽赤峰線(四)二站、黑河線(五)新京、大賚線(六)懷遠、索倫線の七鐵道の敷設を滿鐵に請負はした

國道

政府は國防治安保全、經濟交

亘る國道建設十ケ年計畫を樹て全力を傾けてその建設を進めつゝあるが、今日までに完成せる國道

南雜木—[illegible]賓　北山城子—柳河　遼陽—立山　鞍山—湯崗子　安東—大孤山　莊河—城子疃　大孤山—莊河　北票—朝陽　前所—承院口　懷德—公主嶺　雙陵縣—穆陵驛　訥河—嫩江　橋頭—大安平

の以上十五道路で、この外に朝陽—凌源　凌源—平泉　平泉—承德　琿春—土門子　奉天—撫順　公主嶺—伊通　濱江—賓縣　寧安—海林

の八道路も近く完成の運びとなつてゐる

滿洲國辨理士 中根氏開業

滿洲國實業部商標局を辭した中根齋氏は市內東五條通三番地に事務所を置き滿洲國辨理士を開業左の取扱を始めた

一、滿洲國商標の出願及再審査評定其の他一切の代理業務

一、中華民國商標の出願及異議再審査評定其の他一切の代理業務

一、日滿語文の翻譯及公私文の擬稿

一、『タイプライター』及寫字の依頼

山岸、西村 惜しくも失格

【イーストボンド八日發國通】山岸、西村はオーストラリアのクロフオード、キストとのダブルスに敗れこゝで日本はシングルス、ダブルス共に失格した

河川氾濫に惱む ハイラル 河水對策委員會開催

【ハイラル國通】ハイラル市附近住民は毎年解氷期に際し大小河川の氾濫に惱まされ來つたが對策協議のため八日正午から旗代表十八名は市籌備處に參集、河水對策委員會を開催した

一、ハイラル河維持費三、六〇〇圓計上の件

一、メルゲン河架橋工事の件

等を決定し散會した

濛江縣共匪襲擊事件後報

本田參事官は縣城に避難

【吉林國通】去る三日奉吉省境に於いて吉林省濛江縣本田參事官一行が數百の有力な共產匪に包圍され行方不明を傳へられたる事は既報の如くであるが、その後確實なる情報なく安否氣遣はれて居たところ、昨九日本田參事官の手記になる濛江五日發郵信でやうやく到着その安全が確證されるに至つたが、尙それによれば、當日敵匪の重圍を破り一方の血路を開くに相當犧牲者を出したもの〻如く中にも同行の協和會宣撫員安志廉君(二八)は最も壯烈な最後を遂げた事判明、吉林事務局では大いに惜んで居る、安君の父は濛江縣屈指の名望家現商務會長であり、安君また協和會辦事處設立以來身を危地にさらして獻身的努力を惜しまず尠からぬ功績をあげた人、協和會の一大損失と言はれて居る

十九里の難行軍に 皇軍意氣衝天

日滿軍聯合の間島大討匪行 第〇獨立〇隊發表

【局子街國通】第〇獨立〇〇隊發表第〇獨立〇〇隊春季大討伐は命令一下電光石火の如き活動を開始し各地に於て匪團を掃蕩第一次討伐に於て西原大尉の指揮する〇〇隊は滿洲國〇〇隊を合して五月十六日より行動を開始し、三道威東溝、八道溝各地の賊を掃蕩したが、就中八道溝奥地の根據地に迫つた際は賊の勢力二百餘名に達し、約六時間に亘つて激戰を演じた後之を擊退廿日原隊に歸還した、右戰闘に於て賊の損害相當多數の見込で、我方は軍馬一頭負傷、滿洲國軍は戰死二名を出した尚第二次討伐に於て鷹森〇〇隊長の指揮する西原部隊は一日、栗山第〇〇隊よりの應援隊たる村田少佐の指揮する第〇〇隊は五月卅一日より行動を開始し、依蘭溝西北方古城子、百草溝北方地區の大荒木威前河一帶に根據を有する賊團を掃蕩し八日原隊に歸還した、此の間村田部隊は一日十九里の難行軍を續け、各所に於て皇軍の武威を發揮した、右戰闘に於て我方は負傷一名を出した、西原部隊は古城子附近に於て約二百名の賊團と激戰の折、賊三十余名を斃した、右戰闘に於て駒井步兵伍長及功刀上等兵が壯烈な戰死を遂げ、外に負傷一名を出した

中村畫伯 サロン、ドーロンヌ審査員に任命

【東京國通】我洋畫界の重鎭中村研一畫伯は今回パリのサロン、ドーロンヌの審査員に任命された

四平街通信

土匪なほ頻々と横行

開原縣警務局よりの通報に依れば六月六日同縣第一區自警團劉班長以下十五名は管內警戒中同日午後四時頃貂皮屯管內小塔子勾居住王春升方に匪首長江好の率ゆる五名の賊(三名は長銃一名は棍棒所持)侵入せるを探知し、直に現場に驅けつけたところ、賊は之を知り、後方窓より逃走し强奪した衣類四點を遺棄し附近山中に逃走した

▲六月八日午前八時半頃四平

氏が四平街に赴く途中四平街水源地附近に於て突如十匪二名(一名小銃所持)に襲擊され大洋五元十錢々銀腕輪一對强奪逃走したとの報に接し同署では目下鋭意搜査中

滿人變死

四平街滿洲街三馬路無職千古林(三五)が八日朝自宅に於て咽喉、陰部、肛門より多量出血し陰莖には長さ約五糎深さ約一糎程の創傷あり變死せるを同人妻于韓氏(三二)が發見屆出に依り檢死したが他殺の疑濃厚なる爲、前記同人妻を殺人容疑者として檢擧取調中

新友邦サルヴアドルの天災

【ニューヨーク八日發國通】中米サルヴアドル共和國は八日猛烈な暴風に襲はれ、被害甚大で、死者八名、家を失つた者五百名、損害百五十萬弗に上ると云はれ、全國に戒嚴令が布かれた

ラジオ

十一日(月曜)新京

午前六時〇分　ラヂオ体操(東京より)
同　八時五分　經濟市況(東京より)
同　十時三〇分　ニュース(東京より)
同　十時四〇分　經濟市況(東京より)
同　十時五九分　時報、レコード
同　十一時三〇分　ニュース(滿語)
同　十一時四〇分　ニュース(東京より)
午後〇時五分　經濟市況(奉天より日滿兩語)
同　〇時三〇分　演藝(滿語)
同　一時〇分　演藝(同)
同　一時三〇分講座　監察院審計官　張寶　日本の現狀に就て(五)
自同一時五〇分至同四時〇分　滿洲國運動會實況(西公園運動場より)全滿中繼(日滿兩語)
同　四時三〇分　ニュース(滿語)
同　四時四〇分　ニュース(鮮語)
同　四時五〇分　ニュース(英語)
同　五時〇分　子供の時間(奉天より)
同　五時三〇分　秩父宮殿下御動靜關係ニュース(日滿兩語)
同　五時五五分　氣象豫報プロ豫告
同　六時〇分　ニュース(東京より)
同　六時二〇分　(滿語講座)
同　六時四〇分　(日語講座)　高宮盛逸　植松金[illegible]
同　七時〇分　秩父御名代宮殿下御召艦足柄乘組軍樂隊演奏 —大連電氣遊園音樂堂より中繼—
同　八時〇分　三曲合奏(大連より)
一、君ケ代　箏　中島雅樂之都
二、滿洲國々歌　同　康崎雅樂[illegible]
三、鶴のすごもり　箏　杉日雅宣　同　永杉雅[illegible]　同　關川雅柳　尺八　大久保雅龍
四、若菜　伴奏　中島雅樂之都　尺八　一心會社中　地　中島雅樂之都　三絃　砂崎雅澄　同　藤崎雅樂美　尺八　一心會社中
同　八時三〇分　時報ニュース(東京より)
同　八時四五分　ニュース、氣象豫報プロ豫告
同　九時〇分　演藝(滿語)　鴻愛　秋聲
引續ニュース(滿語)
訂正　六月十日番組中後七時一〇分滿洲音樂の曲目は四盤山と訂正す

新版 江戸八景

（禁上映 上演） 行友李風氏 習作　鰭崎英朋二氏畫

江戸役者と御殿女中

六九　行友李風

悪僧の大吉には、そんなことは、少しもわかりません。

例の杉山牛六に、無心をたのまれた五十両の金子。——もし、菊路がだしてくれなかつたら、今度の長持一件を、恐れ乍ら……と、評定所へ出られるとの心配から、おろ〱してゐるのか、昨夜、菊路が快よく引きうけてくれ、今、五十両の無心の外に——百両といふ大金をもらつて踊るところですから。

——これで一と安心。……あのならず者の牛六のことだから、五十両の金が出来ないとあれば、自分が一味しながら、こんどの一件を評定所へ出ないとも限らないと心配してゐたが、この金さへあれば大丈夫！

と思ふところから、自然、安心して、長持の中でも、うと〱とまどろんでゐた位。

と、いままで、宙に吊上げられてゐた長持が、とんと、下に降ろされた気配がしたので。

——伊豆藏へ着いたかな。

と、思つてゐます。

ところが、そのとき、——縁に出て来たのが、成瀬隼人正。数人の家来を連れて来ましたが、その家来をかへりみて。

「これよ。——あの長持ちの蓋を開けい——」

「はッ！」

と、答へた家来が、両三名、庭に降りて、長持ちに近づくと、従つて来た御納戸役人、沼田源吾が。

「恐れながら、長持ちには、封印がござりまするが……」

と、いふと、聲を大にして隼人正。

「苦しうない。——予が許した、封印を破つてよからう」

「はッ……」

と、答へて、一寸の封印、錠前を切つて、蓋をあけてみましたが別段に、変つたことが、ありません。

「中をよくあらためて見よ！」

「はッ！……別段異状りがござりませぬ。呉服物ばかりでござりまする」

「さようか。——然らば、いま一と検めて聞いてみよ」

「はッ！」

再び、封印、錠前を破つて、蓋をあけてみたが、目にみえるは呉服物ばかり。……

「御覧の通り……」

「その品を一々とり出だせ」

「はッ！」

——何の酔興で、呉服ものなどをとりださせるのだらう。

不審に思ひながら、家来が、一つ〱呉服ものをだし始めたとき、その底の方にはいつてゐた牛島大吉。

まさかに、自分が虎口にはいつた事とは気付かない。

——伊豆藏だな。

と思ひつゝ、起き上らうとしてむく〱と、身體を起し始めたから、家来共は、驚いた。

「やゝッ！これは——」

と怪しむ鼻先へ、にゆつと立ちはだかつた牛島大吉。

「うゝむ——」

一同、おもはず、飛び上らんばかりに驚いたが、——それよりも一層驚いたのは、大吉。

「わッ！しまつた！」

と叫ぶも心の中、——あはて〱長持ちの底へもぐり込んだ。

「や！ 待て〱——」

家来共が、あはて〱、引き出さうとすると。

「これ！捨てをけ——」

隼人正より、隼人正の鶴の一聲。

◆……◆……

月曜　癸丑　先負　危　危宿

●一白の人　他の引立あれども亦甘言に陥る事あり注意　乙と丙と辛が吉
●二黒の人　萬事柔和に處理すれば即効なきも後に善し　甲と申と寅が吉
●三碧の人　目先の事には敏活なれど永遠の事に眼眩む　丙と辛と乾が吉
●四緑の人　内に居りて憂を見るよりも外に在るが得策　丙と丁と辛が吉
●五黄の人　平調無爲の日輕卒に事を企てざるがよろし　巳と申と寅が吉
●六白の人　一氣に望みを遂げんとせば小事たり共失敗　申と辛と寅が吉
●七赤の人　當業に精力を注ぎ自然の發達を待たるべし　甲と乙と申が吉
●八白の人　家事を齊へ一家の平和を旨とす普請轉宅凶　己と申と寅が吉
●九紫の人　利慾に眩惑せられ名譽を傷くる事あり注意　丁と亥と士が吉